

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ① 平成 29 年 11 月 18 日 (20 : 00 ~ 21 : 15)
② 平成 29 年 11 月 29 日 (17 : 45 ~ 19 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー ① 木村、芦田、虎走、清水、村上勉、山本
② 坂本、南、田中、山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4 人	5 人	1 人	10 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ケアの変更等は職員ノートや業務日誌で伝達し、分からない事は必ず確認する。また朝・昼・夜に簡単な申し送り等を行い、短時間でも話し合いを行う時間を作る。 利用者様とゆっくり関わる時間が少ない為、ゆっくり利用者様と関われる環境作りを行う。また夕方の時間等に利用者様とゆっくり関われる時間を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>ケアの変更等は職員ノートや業務日誌で伝達出来ていないことがある。時間を見つけて利用者様との関わりの時間は、個々の職員で設けることが出来ている。職員の体制が変わったこともあり、ゆっくり関われない時がある。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	4	2	3	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		9	1		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		8	2		10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		7	3		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 勤務開始前に職員ノートや業務日誌を読んでから、業務に入っている。またいつもと違う利用者様の状態があれば、出勤時に伝えている。→利用者様の体調等を把握し、状態変化にすぐ対応出来る体制作りが行えている。 送迎時や入浴時等利用者様とゆっくり関われる時間に、利用者様の希望や困っている事等を聞くようにしている。→各職員でゆっくり利用者様と関われる時間を設けている。 サービス利用時は、ケアプラン等を元に必要とされている支援を把握し、対応するように心掛けている。また、家族様からの依頼や本人様の要望についても、対応出来る範囲で対応している。→利用者様の希望等があれば、職員間で情報共有を行い、ケア会議で実現に向けての方法の検討を行っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 毎日の引き継ぎが必要であると昨年の会議で話をしたが、簡単な引継ぎも出来ていない現状がある。→引き継ぎを当日出勤者全員で集まって行うことは難しい。・利用者様と関われる時間を作るという課題については、時間があっても職員同士にて話をしていることが多く、利用者様と関わる時間は変わっていないように思う。→ケアの検討を当日出勤者で話し合いを行っていることがある為。また特定の利用者様としか話が出来ていないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 業務に入る前に引継ぎが行えるよう事前に職員ノート等に目を通し、利用者様の状態把握を行う。また経過観察が必要な事柄等について引き継ぎを行い、経過観察がしっかり行えるように対応していく。 業務日誌に家族様の伝達事項 (各職員がすぐ把握しないといけない事柄) を記入する。 個々の役割分担を把握し、協力してゆっくり利用者様と関われる時間を作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ① 平成 29 年 11 月 18 日 (20 : 00 ~ 21 : 15)
② 平成 29 年 11 月 29 日 (17 : 45 ~ 19 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー ①木村、芦田、虎走、清水、村上勉、山本
②坂本、南、田中、山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	6人	人	10人

前回の改善計画
・取り組んだ内容等を情報共有出来ていない為、ケア会議で出来ていない事柄についての改善策を検討する。
・新しいケアプランに更新した際は、職員ノート等で伝達する。またプランの内容がすぐに分かるように一覧表を作成する。

前回の改善計画に対する取組み結果
ケア会議で出来ていない事柄に対する呼び掛けは行っているが、会議参加者以外の意識づけが出来ていない。またケアプランを更新した際に、職員ノート等で伝達することがあまり出来ていなかった。一覧表の作成については担当の職員に作成の時間がなかった為、実施出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		4	6		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	5		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	4		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	4	5		10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケア会議で利用者様の様子等により、ケアの見直しが必要であれば、話し合いをしている。また必要に応じて当日出勤者でも話し合いを行っている。→利用者様の些細な変化等を職員間で情報共有し、利用者様の状態にあったケア提供を行う為に、必要に応じてケアの見直しを行っている。
・記録をしながらプランの確認を行い、実施できるように他職員にも声掛けを行っている。→ケアプランの把握が出来ていない職員もいる為、意識して業務を行えるよう声掛けを行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・昨年の会議で、ケアプランの内容が分かるように一覧表を作成することになっていたが、作成が出来なかった。またケアプランの更新をした際、職員への伝達が不十分だった。→一覧表作成する担当職員に作成の時間がなかった。また会議で決まった事柄の経過について話し合いが出来ていなかった。ケアプランを更新したことを報告し忘れていることがあった。
・ケアの変更等が職員ノートに書いていないことがあり。→一部の職員間でしか情報共有が出来ていない。
・長時間座ったままの利用者様や臥床時間が長い利用者様があり、体を動かす機会が減少していると感じる。→レク以外の時間何もせずにボーッと過ごされていることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・ケアプランの一覧表を作成し、パソコンを使用しない職員が個々のケアプランの内容を把握しやすい環境作りを行う。
・曜日毎に来所予定の利用者様のケアプランを確認し、個々のケアプランを把握する。またケアプランの実施状況の確認をケア会議で行い、出来ていない事柄についての実施方法の検討を行う。
・レク以外の時間に身体を動かす体操等を行う時間を少しでも作れるよう実施方法を検討する。
・ケアの変更等は口頭や職員ノートで伝達する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ① 平成 29 年 11 月 18 日 (20 : 00 ~ 21 : 15)
② 平成 29 年 11 月 29 日 (17 : 45 ~ 19 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー ①木村、芦田、虎走、清水、村上勉、山本
②坂本、南、田中、山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	2人	1	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートに家族様の知りたい情報がない為、連絡ノートには家族様が気にされていることを考慮しながら、日中の様子を記入する。また日中の様子で何かあれば、送迎の職員が口頭で家族様に伝える。 ・職員への伝達が不十分な為、会議や職員ノートに決定事項を書く。ケア会議等で分からないことは共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>家族様が気にされていることを考慮しながら、連絡ノートに記入することは出来ておらず。日中何かあれば、連絡ノートに記入した上で、送迎時に口頭で家族様に報告を行っている。会議等で決まった事柄を職員間で共有出来ていないことがある。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	5	3	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	8	1		10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	5	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		7	2	1	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		8	1	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・入浴、排泄等、本人様が出来る事は行って頂き、出来ない所を手伝うようにしている。→出来ることはなるべく行って頂くことで、現存機能の維持に努めている。 ・利用者様の状態変化等があれば、連絡ノートに記入した上で、家族様に口頭でも伝えている。→連絡ノートを読んだだけでは詳細が分からない為、口頭でも家族様に報告を行っている。 ・家族様がノートに書かれた事やケアの変更等があれば、職員ノートで伝達している。→すぐ実施する必要がある事柄もあり、職員間で情報共有が必要である為。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ケア会議には決まった職員しか出席しておらず、情報共有や改善策の検討が一部の職員間でしか出来ない。→会議後すぐ実施しないとイケない事柄に対しての情報共有や伝達が出来ていない。 ・帰宅願望がある利用者様への対応が遅れ、他利用者様にまで不安が広がる事がある。→不安に対してのアプローチがしっかり行えていないことがあり。不安が広がる前に早めの対応が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・会議後すぐに実施しなければいけない事柄は口頭や職員ノートで伝達する。会議に参加していない職員は会議で決まった事柄に関して、分からないことがあれば、会議参加者に確認する。 ・不安を訴えられた際は、早めに気付いて対応し、周りの利用者様も落ち着けるようにアプローチを行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ① 平成 29 年 11 月 18 日 (20 : 00 ~ 21 : 15)
② 平成 29 年 11 月 29 日 (17 : 45 ~ 19 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー ①木村、芦田、虎走、清水、村上勉、山本
②坂本、南、田中、山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	3人	4人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりが薄いので毎年行っている近隣の神社のお神輿を観る等の行事参加や散歩、買い物の機会を設け、地域の人との関わりが少しでも持てるようにする。 ・地域資源の知識が乏しいため、地域資源の研修の機会を設け、地域資源の理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	小学生との交流や初詣、お神輿を観る等の行事に参加することや季節に応じて、散歩やドライブを実施している。地域資源の活用に関しては、地域資源の知識が乏しく、あまり活用出来ていないと感じる。地域資源の研修はまだ実施出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		2	8		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		2	7	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	4	3	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			7	3	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・気候の良い時には積極的に散歩にお誘いし、実施している。→気分転換を図るだけでなく、歩行することで下肢筋力の維持が行えるよう職員が意識して行っている。 ・小学生との交流や初詣、お神輿を観る等の行事に参加し、地域との関わりを持っている。→地域の人との交流が図れる機会が設けられるよう努めている。 ・季節によって散歩やドライブに行っている。→季節感を感じてもらうことや気分転換を図って頂けるように、職員が意識して、実施することが出来ている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源についての知識が乏しく、ご本人に必要な民生委員や地域資源を把握が出来ておらず、地域等との関係づくりも出来ていない。→地域資源の知識が無い為、地域資源を活用する手段等が分からない。 ・地域資源があまり活用出来ていないと感じる。→地域の行事に行くことが出来ていない。実施する為に必要な職員の人数や方法等の話し合いが出来ていない。 ・地域資源の研修が行えていない。→研修が実施出来ていない為、地域資源についての理解が乏しい。 ・買い物や外食等は実施できていない。→外食等は企画書が必要である為、外出に消極的になっている。企画をレク担当が行っている為、季節の行事等に対応出来ていないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の研修を行い、地域資源への理解を深め、地域等との関係作りを行う為の方法を検討する。 ・地域の行事を把握し、行事に参加する為の方法等について検討し、実施出来るよう努める。 ・散歩やドライブは継続して行っていく。 ・ケア会議で季節に応じた行事についての話し合いを行い、実施方法についての検討を行う。 ・企画書がなくても行える行事や外出の検討を行い、実施する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ① 平成 29 年 11 月 18 日 (20 : 00 ~ 21 : 15)
② 平成 29 年 11 月 29 日 (17 : 45 ~ 19 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー ①木村、芦田、虎走、清水、村上勉、山本
②坂本、南、田中、山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	3人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の業務に偏りがあるので職員同士で声を掛け合い、記録の入力等協力出来る所は業務分担を行い、負担を軽減する。 ・利用者様の思いに寄り添えていない為、利用者様の話をゆっくり聴ける時間を職員同士で協力して作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の役割分担の把握が出来ていない為、一部の職員に負担がかかっていることがある。勤務体制によって職員がフロアに1人しかいないことがあり、職員に余裕がなく、利用者様の話をゆっくり聴くことが出来ていないことがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	2	3	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	6	1		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	5	4		10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9			10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問散髪やボランティアに定期的に来て頂いている。→利用者様が地域の人と関わりが持てるよう支援することが出来ている。 ・家人様の希望に合わせ、宿泊やデイサービスの日を訪問に切り替える等の対応をしている。→家族様の希望に合わせてサービスを提供出来るよう努めている。 ・送迎時間等に利用者様とゆっくり関われる時間を作り、ご本人様の不満や思い等を話して頂ける環境作りを行っている。→利用者様と話が出来る時間を作ることが出来ている。 ・利用者様の状態に応じて、主治医等の他職種と連携を図っている。→ご本人の状態に応じて、他職種とも連携を図り、ケアの変更等を行うことが出来ている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個々に必要な地域資源の活用が出来ていない。→地域資源についての知識が乏しいこともあり、地域資源の活用が不十分である。 ・職員の業務に偏りがある為、多少なりとも負担になっている時がある。→個々の役割分担を把握し、協力することが出来ていないことがある。 ・業務に追われて、話をゆっくり傾聴出来ていないことがある。→その日の勤務体制によって余裕がないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・個々の役割分担を把握し、記録の入力等を協力して行い、各職員の負担軽減を図る。 ・夕方等の時間に利用者様とゆっくり話が出来る時間や簡単な体操等が行える時間を少しでも設けていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ① 平成 29 年 11 月 18 日 (20 : 00 ~ 21 : 15)
② 平成 29 年 11 月 29 日 (17 : 45 ~ 19 : 00)

6. 連携・協働

メンバー ① 木村、芦田、虎走、清水、村上勉、山本
② 坂本、南、田中、山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	4人	3人	10人

前回の改善計画	・会議に参加している職員が限られているので会議録の閲覧だけでなく、ケア会議で地域会議の話し合いの内容を職員間で共有し、地域での取り組みについて理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議に出席する職員が限定されている為、地域の人とどのように話を行っているのかが分からないという意見があり。会議録の閲覧は行えているが、ケア会議で地域会議での話し合いについての報告はあまり出来ていないように感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		3	1	6	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2		8	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		2		8	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		7	1	2	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校との交流会が定期的に行われており、昔の遊びを利用者様と一緒にする等されている。またボランティアによる演奏会への参加は定期的の実施している。→地域の人との関わりの機会を設けることや地域の人が施設に入りやすい環境作りを行っている。 ・地域の行事での練習場所や、子供の集い等にコミュニティホールを開放している。→コミュニティホールを開放することで、施設に地域の人が入りやすい雰囲気作りを行うことが出来ている。 ・利用者様の状態によって医師や福祉用具の業者等への相談や必要に応じて話し合いを行っている。→他職種や福祉用具の業者等への相談を行うことで、利用者様一人ひとりに応じたサービスが提供出来るよう努めている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の会議や他のサービス機関、自治体等の会議に参加出来ていない。→参加している職員が限定されており、地域会議等に参加していない職員が多い。 ・運営推進会議の会議録の閲覧は行えているが、ケア会議で地域会議での話し合いの内容を共有することが出来ていない。→地域会議に参加していない為、どのような話し合いが行われているのかが分からない。 ・地域のイベントへの参加が出来ていない。→実施する為に必要な職員の人数や方法等の話し合いが出来ていない為、参加することが出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議に参加していない職員が、会議に参加出来る機会を作る。 ・定期的にボランティアの演奏会等を依頼することで、地域の人が入りやすい環境作りを継続して行っていく。 ・ケア会議で、地域行事に参加する為の方法等について検討し、実施出来るよう努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ① 平成 29 年 11 月 18 日 (20 : 00 ~ 21 : 15)
② 平成 29 年 11 月 29 日 (17 : 45 ~ 19 : 00)

7. 運営

メンバー ① 木村、芦田、虎走、清水、村上勉、山本
② 坂本、南、田中、山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	2人	2人	10人

前回の改善計画	・地域を巻き込んだ活動が出来ていない為、ボランティアに協力を依頼し、演奏会を行う等、地域の人が参加しやすい行事を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	演奏会等をボランティアに依頼し、定期的実施しているが、1回きりのボランティアもある為、定期的に施設に来て頂けるような環境作りが必要である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1		5	4	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	2	3	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	1	4	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	1	5	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・スムーズに仕事出来るように会議等で話し合いをしている。→業務内容で改善が必要な事柄についてはケア会議等で話し合いを行い、業務内容の見直しを行っている。・利用者様・家族様から苦情等があれば、他職員とも話し合い改善出来るように心掛けている。また職員ノートを活用し、改善策等を共有している。→苦情等に対して早急に対応し、職員間で情報共有を行い、改善出来るよう努めている。・コミュニティホールを地域の方が使用出来るようにしている。→コミュニティホールを開放することで、地域の方が気軽に使用出来る環境作りを行っている。・ボランティアによる演奏会や小学生との交流、感謝祭等に地域の方に来所して頂いている。→地域の人との交流が図れるように行事の企画を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ボランティアについて、積極的な働きかけはしていない。→1回きりのボランティアもあり、継続して来て頂ける環境は作れていない。・地域との関わりが出来ていない。→地域の行事参加があまり出来ていない為、地域との関わりが持てていない。・地域の人と話し合う機会を持つことは出来ない。→勤務体制により、地域会議への出席が出来ていない状態である。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ケア会議で定期的にボランティアに演奏会を依頼する等の行事について検討する。・地域の会議等になるべく参加出来るように勤務調整を行う。・ケア会議を円滑に進める為に、各担当が話し合いたい内容を事前に用意しておく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ① 平成 29 年 11 月 18 日 (20 : 00 ~ 21 : 15)
② 平成 29 年 11 月 29 日 (17 : 45 ~ 19 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー ① 木村、芦田、虎走、清水、村上勉、山本
② 坂本、南、田中、山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	5人	1人	10人

前回の改善計画
・スキルアップの為の研修や法人の研修に参加出来ていないので勤務調整等を行い、研修に参加しやすい環境を作る。 ・リスクマネジメントについて話し合う機会はあまりない為、簡単な申し送りを行う際等にリスクマネジメントについての話し合いの機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果
・外部の研修参加に消極的であり、スキルアップに対しての意欲があまりない状態である。事故やヒヤリハットの改善策についてはケア会議等で報告をしているが、報告書作成時に話し合いの時間が持てていない為、リスク予知が行えていない職員がいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	5	2	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		2	2	6	10
③	地域連絡会に参加していますか			1	9	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5	5		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・研修は出来る限り参加している。→内部研修は出来る限り参加している職員が多い。 ・日常的にリスクについて検討し、早期対応に努めている。→ヒヤリハットの段階で、事故に発展する可能性があるものについてはケア会議等で、対応方法を検討し、早期に対応を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・資格取得やスキルアップの研修は対象でない為、参加していない。→資格取得やスキルアップに対しての研修を受けることに消極的である。勤務体制等により、参加しにくい状態である。 ・施設内での研修へは参加できているが、外部の研修への参加はない。→外部の研修参加に消極的である。意識の問題もあるが、勤務体制等があり、参加出来る日の確保が行えていない。 ・事故やヒヤリハットの報告はケア会議で行っているが、リスクマネジメントについては話し合う機会はあまりない。→ヒヤリハットの段階で改善策は考えられているが、個々の職員に意見を求めて行うことは出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・事故報告書の作成の段階で、事故の当事者も含めて、集まって改善策の検討を行う。 ・外部研修や資格取得等の研修があれば、職員に回覧し、参加希望者を募る。勤務調整等を行い、研修に参加しやすい環境作りを行う。 ・内部研修になるべく職員が参加出来るように勤務調整を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 ① 平成 29 年 11 月 18 日 (20 : 00 ~ 21 : 15)
② 平成 29 年 11 月 29 日 (17 : 45 ~ 19 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー ① 木村、芦田、虎走、清水、村上勉、山本
② 坂本、南、田中、山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	4人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 見守りをしやすいように扉を開けたままにしているので居室で利用者が休まれている際は、居室の扉は閉めて、こまめに訪室するのを心掛ける。 排泄表等が誰でも見られる場所にあるため排泄表等を利用者様が机に置いたままにしない。
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>排泄表等が机の上に置きっぱなしになっている等、業務優先になっており、プライバシーの配慮が行えていないことが多い。フロアの状況によってはこまめに訪室出来ていないことや居室で休んでいる利用者様の把握が不十分なことがある。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4	6			10
②	虐待は行われていない	6	4			10
③	プライバシーが守られている		7	3		10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	6		2	10
⑤	適正な個人情報の管理ができています		8	2		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 拘束、虐待は自分がされたらどうか等を考えながら、自分が嫌なことは相手にもしないように心掛けている。→拘束や虐待の研修を行い、拘束や虐待を行わない介助を意識して業務を行っている。 扉を閉めて、箱をはさんで、少しだけ開いた状態にしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 排泄表等が利用者様の手が届く場所に置きっぱなしにして離れることや机の上に置いたままにする等しており、管理が出来ていない。→業務優先になっており、プライバシーの配慮が行えていない。また排泄表等が個人情報であるという認識が薄くなっている為、管理が不十分になっている。 排泄後に他職員に伝える際、排便状況等を大きな声で伝えている。→利用者様への羞恥心への配慮が出来ていない。 日中臥床された利用者様をこまめに見に行くことが出来ていない。→センサーマットにたよりきっている。フロアにいる職員の人数が少ないことがあり、こまめに訪室出来ていないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> プライバシーの配慮が行えていない声掛けを行っている職員がいれば、その職員に声掛けを行っていく。 居室で休まれている利用者様の把握を行い、他職員と協力して、こまめに訪室し、様子をみる。 センサーマットが正常に作動しているかどうかを確認する。センサーマットを設置している利用者様 個人情報記載された書類が利用者様の手が届く場所があれば、気づいた時点で片付ける。 	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会法人柗野福祉会	代表者	嶋谷 正	法人・事業所の特徴	理念(精神的方向づけ)「長生きして良かった」と心から喜んでいただける日が一日でも多くありますように。 使命(任務・行動の方向づけ) 人生の大先輩のために、今わたしたちにできることは? 目的(組織として目指す最終ゴール) 誰でもが、自分らしく暮らしていける環境や社会の仕組みを、みんなで作っていきましょう。
事業所名	ガーデンハウス上桂	管理者	木村 伸広		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	3人	2人	1人	1人	6人	人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ケアの変更等の情報共有をしっかりと行い、職員間で協力しながら、利用者様の援助を行っていく。	個々の職員で意識して利用者様との関わりの時間を設けている。ケアの変更等は、職員ノートや口頭で伝達出来ているが、一部の職員しか把握していない事柄や経過観察が必要な事柄についての引き継ぎが出来ていないこと等もあり、情報共有が不十分である。また個々の役割分担の把握が不十分な為、一部の職員に負担がかかっていることがある。ケアの見直しに関しては、ケア会議で実施しており、必要に応じて当日出勤者でも話し合いを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ全員のスタッフにアンケートを実施したことは評価出来るが、話し合いを勤務状況で参加出来る職員で実施したようだが、実際の常勤スタッフの割合は分らなかった。 改善点を検討している姿勢はみられるが、できていない点も多くみられる。さらに具体的に達成可能な計画に改善する必要があると思う。 事故が発生する率が高くなる為、引き継ぎがうまくいかないのは問題だと思う。 	職員間での情報共有が不十分である為、必要な事柄に関しては、職員ノートを活用するだけでなく、口頭でも引継ぎを行う。取り組んだ内容等の情報共有も出来ていない為、ケア会議で出来ていない事柄についての改善策を検討することや経過観察が必要な事柄についての引き継ぎをしっかりと行っていく。職員の業務に偏りがある為、職員同士で声を掛け合い、記録等を協力して行い、負担の軽減を図っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	季節毎に事業所内の飾りつけを行い、利用者様に季節を感じて頂くだけでなく、利用者様に取って居心地が良い空間作りに努めていく。	年に数回、ボランティアに演奏会を依頼することや地域の小学生との交流等で、地域の方が事業所を訪れる機会を設けている。また利用者様に季節にちなんだ貼り絵や塗り絵をして頂き、その作品を飾ることで、利用者様に季節を感じて頂けるような取り組みを行っている。今回アンケートに協力して頂く前に施設見学を実施したことで、事業所の雰囲気を感じて頂くことが出来た。	<ul style="list-style-type: none"> 家族や関係者が事業所に入りやすい空間にはなっていると思う。 利用者にとって居心地が良い空間になっている。 	地域の方が事業所に入りやすいように行事の参加を呼び掛けることやボランティアに演奏会を依頼する等の企画を継続して行っていく。また施設見学等を実施することで、地域の人に事業所の取り組みを知ってもらう機会を作る。今後も季節毎に事業所内の飾りつけを行い、利用者様に季節を感じて頂くだけでなく、利用者様にとって居心地が良い空間作りに努めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	運営推進会議等で地域の意見を聞く機会を設け、地域の行事に参加するだけでなく、事業所の取り組みを地域の人に知ってもらえるように働きかけていく。	地域の会議や他のサービス機関、自治体等の会議に参加する職員が限定されており、地域会議等に参加していない職員が多い。運営推進会議では事業所の取り組みを報告しているが、地域の方との意見交換等が行える場には出来ていなかったように感じる。	<ul style="list-style-type: none"> 居宅より地域との関わりは少ないと感じている為、ケアマネージャーと顔の見える関係作りがもっとあれば連携がしやすくなると思う。 地域の方も人員不足で協力する態勢が取れない為、申し訳ないです。 自治会の一員として参加頂いている為、これからも参加して欲しい。 	運営推進会議の進め方について今後も地域の方から意見を頂き、小規模多機能の取り組みをもっと知って頂けるよう働きかけを行っていく。地域での取り組みについて理解を深める為に、運営推進会議に職員が参加出来る機会を作り、地域との意見交換が行える機会を設けていく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域のお祭り等に参加していき、地域に根ざした施設を目指していく。	小学生との交流や初詣、お神輿を観る等の行事に参加することや季節に応じて、散歩やドライブは、職員が意識して、実施することが出来ている。外食等の外出に対しては消極的であり、地域の行事に行くことは出来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> 小学生との交流や認知症サポート等、よく出向かれていると思う為、ぜひ継続して行って欲しい。また地域の行事の参加等の呼びかけをしたい。 民生委員や学区社協等とも顔の見える関係を作らないと近所の心配な方の相談は入ってこないのではないかという意見を頂いた。 	小学生との交流や散歩、ドライブ等の外出は今後も継続して行っていく。また地域の行事を把握し、行事に参加する為の方法等について検討し、実施していくことで、地域との繋がりをより深めていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	家族様の介護に対しての不安を軽減する為に、家族会の検討を行い、実施していく。	家族会の検討・実施は、今年度は出来なかった。昨年と同様、運営推進会議内で、地域の心配な方の事例検討等の話し合いの機会を持つことが出来なかった。	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議では事業所の取り組みをよく説明して頂いている。 地域の心配な方の事例検討は、できていないと思う。 事業所の行事パンフレットを自治会へ回覧させて頂いた。 	家族様の介護に対しての不安を軽減する為に、家族会の検討を行い、実施していく。また地域の心配な方の事例検討等について話し合いの機会を持ち、地域に根付いた施設を目指していく。
F. 事業所の防災・災害対策	防災計画の掲示等を検討し、家族様や地域の人に事業所の災害への取組みについて知って頂けるよう働きかけていく。	防災訓練は、年に2回消防署協力の元、実施しているが、地域の人と合同で防災訓練を実施する機会がない為、地域の人には周知されていない状態である。また防災計画を1階に掲示しているが、あまり周知されていない。	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は桂川学区で防災訓練を開催しておらず、事業所内で、防災訓練を実施していることを知らなかった。 	防災計画の掲示場所の周知を行う。また地域の人と合同での消防訓練実施や桂川学区で実施している防災訓練への参加を検討し、家族様や地域の人に事業所の災害への取組みについて知って頂けるよう働きかけていく。

